

スクールカウンセラー便り

令和7年3月
日進小学校SC
山田勝久

いよいよ3月、6年生のみなさんはもうすぐ卒業。ちょっと早いですが「おめでとうございます！」中学校と小学校の大きな違いは、遊具がないこと。高学年になって、遊具が使いづらくなった人もいそうですが、昔みたいに遊んでみたいと思ったら、残りの時間、遊具とも過ごしてあげてくださいね。1年から5年の、在校生のみなさんは、6年生の人にゆずってあげたり、一緒に遊んだりするのも良いかも。そしてまた4月になったら、新しい学年でも、元気いっぱい遊んでくださいね。

お子さまの成長に生かす ころの知識



～ せかいは〇で、みちている！！～

ある町の休日は入れないほど有名な“きっさ店”。令和の小学生のみなさんは知らない言葉かもしれないので、一応説明します。“ドリンクを飲んだり、スイーツを食べたりしながら、おしゃべりしたり、ひとりでゆっくり過ごしたりするお店”のことです。たまたま平日に行ったら、すごく空いていました。「ここをどうぞ」と、お店の人に案内された席には、すごく背の高いイス。ピョンとジャンプして座ります。座った後は、足が全然、床に届かないけれど、ながめは良い。そんなオシャレなイス。

しばらくは「落ち着いた雰囲気がいい感じ～」と思っていたら、何やら違和感。カタカタ。このお店は、古い感じが人気ポイント。だからイスも古くて、4本の脚の長さが、そろっていない(!!)はじめは「人気店なんだから、イスくらい新しくしたらあ…?」と、心のせまいことを頭の中でツイートしていました。でもそのうちに、「今の時代に、ちゃんとしたお店で、イスカタカタは、レア体験。楽しんだ方が良いのかも」と、思えてきました。そして、カタカタがゆらゆら、ぶらぶら、でおさまるくらいのバランスをいろいろ試しているうちに、“ふぞろいなところが楽しいイス”になりました。

私たちは、安定して、落ち着いて、足りないものがないようにして…ということばかりを、ついつい、〇だと思いがちです。でも、「全部がきちんとなっていないなくても、それを生かして〇にすることもできるし、〇と思えることもあるんだなあ」ということに、あらためて気づいた体験でした。

そうそう、“ゆらゆら”“ぶらぶら”には、気持ちをコントロールする効果があります。腕を前後左右にぶらぶらさせたり、こしを軸にして上半身をゆらゆらさせたりすると、穏やかな気持ちが増えますよ！

